

課目名：美容実習 シャンプー&ブローⅠⅡⅢ 課目コード：B110 F111 F112  
単位名：美容科：ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・就職進学クラス

2単位(60単位時間) エステティック以外

開講時期：1 学年(後期) 2 学年(前期・後期)

担当教員：大堀京子 上羽佑樹 前田輝美 濱中秀美 高橋功大 五井恵 宮本隆行  
小林由佳 田中恵津子 福山和美 尾崎由理 池原美枝子 堀内みつる 松元初枝  
野田有子 武田真美 曾根寛志 岡井美幸 小西充子 鈴木みのり

- 課目授業の目的と学生の達成目標：
  - 卒業後即戦力としてお客様に喜んでいただける技術をマスターする
  - 左右の趣旨が均等にスムーズに動かすことができる
  - 逃避・毛髪診断が正しくできる。シャンプー、リンスの性能を理解して使用することができる
  
- 成績評価の方法：
  - 中間試験(チェック)9月初旬頃 期末試験11月頃
  - シャンプーを施術している際の姿勢、声かけの見た目
  - モデルになつての手指の動き
  
- 教材・ならびに教育方法：
  - シャンプー剤 リンス剤 シャンプークロス
  - 手指の説明及びデモンストレーション 手指トレーニング
  
- 特に必要な教育方法、講師、協力企業等：
  - 講師、協力企業等
  
- この課目の今後の展開
  - ヘッドスパ、ヘアカラー後のシャンプー、パーマ前のシャンプーなど施術技術にあったシャンプーの仕方を強化 サロンで即戦力となる
  
- 備考

1 学年(後期) 1 単位(30単位時間)

回	時限	テーマ:授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1~4	8	理論 セッティング 手順の確認。 タオルとクロスのかけ方、ご案内	
5~8	8	前回の復習 理解度の確認 力加減 お湯加減 声かけなど接客としてきちんと行う 1 シャンプー(予洗い)2 シャンプー(本洗い) コンディショナー・トリートメントの違い	
9~12	8	通しレッスン 相モデルをローテーションして行う	
13~16	6	前回の復習、理解度の確認、全体を通してレッスン 期末試験	

2 学年(前期 後期)2 単位(60 単位時間)

回	時限	テーマ:授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1~8	12	サイドシャンプー 1 年次からの復習 手順の確認。 実習サロンとの連携で、タオルとクロスのかけ方、ご案内 全体的な流れの復習 ポジションの確認 シャンプー技術のレッスン	
9~16	12	前回の復習 理解度の確認 ヘッドスパの手順と流れ。 通し練習 再度シャンプーのテスト	
17~24	12	リアシャンプー、理論、手順、デモ、サイドシャンプーとの違い シャンプー技術のレッスン	
25~32	12	前回の復習、理解度の確認、全体を通してレッスン 難点と改善点を個別指導	
32~34	12	前回の復習 理解度の確認 バックからのヘッドスパレッスン(立ち位置) 通しレッスン、リアシャンプーのテスト	

期末試験の課題:

シャンプー剤は綺麗に洗い流されているか

リンス剤は流しすぎず残りすぎず櫛通りの良い状態になっているか

審査と評点の基準:

手の動き、体重移動ができていないか:20 点 お流しの状態:20 点

時間内にできていないか:20 点 お声かけ:20 点 ターバンの状態:20 点

合格のレベルに到達したものは秀/95~100・優/94~85・良/70~84・可/60~69 の評価点を得る

不合格者は補講の上、再試験を行う